

英語教師の リソース

RESOURCES FOR
ENGLISH TEACHERS

DVDを活用しよう

—キング牧師、公民権運動、非暴力の心—

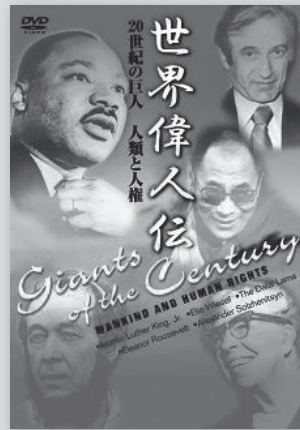
田嶋美砂子 Tajima Misako
(星美学園中学高等学校)

昨今のリテラシー研究において、言語だけを意味の産出方法と捉えることは少なくなってきました。言語と同様に、視覚的表象の重要性にも注意が払われ、multimodality や transmodality などの概念が生まれています。

言語教育の教材についても同じことがいえるのではないのでしょうか。教科書の本文やCDの音声とともに、絵や写真、映像などの視覚教材を活用することが、ことばや文化、そして、国内外の出来事に対する生徒たちの興味・関心を高める一助となるように思います。そこで今日は、NEW CROWN で好評を得ている題材、キング牧師についてより深く理解するためのDVDを紹介いたします。

1996年にフランスで制作された『世界偉人伝 20世紀の巨人 人類と人権』です。このDVDは、キング牧師以外にもエレノア・ルーズベルトやダライ・ラマなどの活動に触れ、20世紀に世界各地で起こった人権獲得のための闘争を時系列的に53分の映像でまとめています。そのため、キング牧師に直接関連する部分は8分程度と大変短いのですが、歴史上の出来事はそれぞれ単独で起こっているのではなく、互いに密接な関係にあること、それらはすべて解決したわけではなく、今を生きる私たちの課題でもあることを伝える作品となっています。以上のような点を重視すると、このDVDは、人権とそれを揺るがす民族紛争や戦争の愚かさについて深く考えるためのpost-reading教材として活用することができそうです。

一方、キング牧師に直接関連する部分だけをpre-reading教材やwhile-reading教材として利用することも可能です。例えば、白人の秘密結社、



『世界偉人伝 20世紀の巨人 人類と人権』

発売元：
株式会社アイ・ウィー・シー ¥2,675(税込)
※キング牧師に関する映像は、冒頭から約25分後に始まります。

クー・クラックス・クランが黒人を虐待する場面や警察が権力を行使して黒人デモを鎮圧する場面を通じ、彼ら・彼女らが置かれていた当時の過酷な社会的背景を理解することができます。また、“I Have a Dream”の演説以外にキング牧師が民衆に語りかける場面やワシントン大行進のために人々がバスで移動する場面は、本文の読解過程において、有効な補助的役割を担うでしょう。さらに、“I Have a Dream”の演説場面では、音声だけを聴くときとは違い、キング牧師の身体の動きや期待に満ちた聴衆の表情を見ることができます。視覚教材ならではの醍醐味です。

さて、日本語に翻訳されているDVDであっても、それを利用する際は、内容に関する穴埋めプリントなどを準備し、生徒たちが意欲的に視聴することのできる環境を作りたいものです。主な人物や団体、場所の名称など、単語レベルで構いません。また、演説場面は、日本語の字幕を参考にしながら、英語の聴き取りに挑戦させるよい機会となります。穴埋めプリントとともに、教科書で出てきた比較的平易な語や句(例えば、dream, one day, togetherなど)を虫食いにしたスクリプトを用意すると、生徒たちも自信を持って取り組むことができると思います。

約8分の映像は、キング牧師の死で終わります。非暴力を訴え続けたキング牧師が最悪の暴力の1つである暗殺によって最期を迎えたのは、本当に悲しく、残念なことです。しかし、彼の遺志はさまざまな人々に受け継がれています。NEW CROWNで英語を学んでいる生徒たちにも、あらゆる形の暴力を否定する心が育つことを願っています。